

来年も良い年になる予感 土橋で7つ子の白菜を発見！



7つ子の白菜を収穫した
高橋修一さん



収穫された白菜。確かに
7株連なっています。

高橋修一さん（土橋）の畑で、7つ子の大きな白菜が収穫されました。この白菜は、8月中旬に植えたもので、奥さんの静子さんは以前から「ずいぶん大きな白菜があるなあ」と思っていて見ていたそうです。いよいよ収穫時期になり、収穫してみると、なんと7株も連なった7つ子白菜だったとのこと。

高橋さんは、「7という数字は縁起がいい。七福神が来て、来年も良い年になるという予兆ではないか」と驚いた様子で話していました。

活動の成果一堂に 芸文祭



11月1日から3日の3日間、中央公民館を会場に「中山町芸文祭」が盛大に開催され、多くの来場者でにぎわいました。

芸文祭は、中山町芸文協会に加入するサークルや団体の皆さんの日頃の活動の成果を発表する場として毎年開催されています。1日に大ホールで行われたステージ発表には、7団体が出演。合唱や優楽・優舞、剣詩舞などの多彩なステージに、観客からは大きな拍手が送られていました。

また、会議室やロビーでは書道や絵画、俳句、生け花などの作品展示のほか、茶道の体験コーナーも設けられ、訪れた人は思い思いに各コーナーを回り、芸術・文化に触れていました。

冬期間の火災・災害に備えて 冬期日中常備消防開署



これからは、暖房器具などで火を取り扱う機会が多くなり、火災が発生しやすい季節になります。

もしもの事態に備え、町内にいる消防団員が少なくなる日中の消防力の低下を補うため、今シーズンも12月1日から3月10日までの期間、冬期日中常備消防隊を設置し、午前8時30分から午後6時30分までの時間、7名の隊員が常時5名体制で交代で勤務します（日曜日と1月1日から3日を除く）。

これに安心せず、町民の皆さん一人一人が暖房器具の取り扱いや火の始末に十分に注意し、火災を起こさないように気を付けましょう。また、積雪時は、消火栓付近の雪かきを行うなど、消防水利の確保にご協力をお願いします。

13年ぶりの開催 町長と語る会



11月14日、「あおば地区町長と語る会」が中央公民館で開催されました。

町長と語る会は町の広聴事業として設けられており、地区の要請により、町と地区の共催で実施するものです。この度はあおば地区役員より要請があり、13年ぶりの開催となりました。

会場には、あおば地区役員の皆さんをはじめ住民約30名が参加。佐藤町長と将来の町づくりや現在の町政、さらには地区の問題点など、幅広い内容で活発な意見が交わされました。

町では、今後も地域にお伺いし、町民の皆さんの声を聞いて町づくりの参考にしていきたいと考えております。開催を希望する地区の方は、お気軽にお伺い合わせください。

※お問い合わせ先 総務企画課情報防災G
☎662・4899

道路の安全確保に向けて 除雪車出陣式



本格的な積雪シーズンを前に、12月1日、除雪作業の安全祈願祭と出陣式が町除雪機械格納庫で行われました。今年も、冬期間における道路の安全を確保するため、町道や一部の県道を中心に、27台の作業車を稼働して除雪作業にあたります。

安全祈願祭と出陣式には、佐藤町長をはじめ町の担当者、協力会社など約50人が出席。神職が除雪車などのおはらいを済ませ、関係者が玉串を奉納して作業中の安全を祈り、除雪車の試運転なども行われました。

スムーズな除雪作業となるよう、道路に雪を出さない、路上駐車をしていないなどの協力をお願いします。

国勢調査にご協力ありがとうございました

「平成27年国勢調査」は、10月1日を期日に実施され、町民の皆さまよりご協力いただきました。

ご回答いただいた調査の結果は、福祉政策、生活環境整備、雇用対策など、様々な行政施策の基礎資料や、教育・経済・研究などの各方面で役立てられます。

また、全国および各市町村ごとの人口・世帯数などの集計結果は、順次総務省統計局のホームページにて公表されます。

※お問い合わせ先 総務企画課情報防災G ☎662-4899

